

**地域密着型サービス 運営推進会議 報告書**

事業所名：小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護 （該当に）

日時：令和6年4月23日 10時00分～10時45分

場所：小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ

委員：6人

利用者代表	0人	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	0人		
事業所職員 (職名：しおさい施設長・管理者 リーダー)			3人

1. 報告事項：

(1) 利用者の状況

①入所者、登録者、利用者の人数

(小規模多機能居宅介護は、通い・訪問・泊りの利用者状況を加える)

a) 登録者数及び男女比

	2月	3月
登録数(月末時点)	25名	24名
男性：女性	3:7	3:7

b) 地域

	2月	3月
仁摩町	19名	18名
温泉津	4名	4名
大森町	1名	1名
五十猛	1名	1名

c) 要介護度

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	変更申請
2月	0	1	9	7	5	3	0	0
3月	0	1	9	6	3	2	1	2

d) 年齢構成

	65歳未満	65歳以上	75歳以上	85歳以上	95歳以上	平均年齢
		75歳未満	85歳未満	95歳未満		
2月	0	2	4	14	5	86.5歳
3月	0	2	4	13	5	87.1歳

(2) サービスの提供状況

① サービスの提供回数

a) 週当たりの平均サービス提供回数

	2月	3月
通いのべ人数/月 (平均)	265人 (9.1人/日)	338人 (10.9人/日)
宿泊のべ人数/月 (平均)	109人 (3.8人/日)	131人 (4.2人/日)
訪問のべ回数/月 (平均)	390回 (13.4人/日)	358回 (11.5人/回)
のべサービス 提供回数/月	764回	827回
のべ利用日数/月	764日	685日
登録者一人当たり の平均利用回数	一人当たり 8.07回/週	一人当たり 6.58回/週

b) 長期宿泊および過少サービスの状況

長期宿泊の方3名。週平均4回以下の過少サービス状態の方が5名おられました。長期宿泊、過少サービス状態の方については各利用者の心身状

況・生活状況、本人・家族の希望を報告し、委員より不適切指摘はありませんでした。

c) 新型コロナウイルス感染症対策

項目	内容
通い	○ 通常対応中 検温、風邪症状の有無などの健康チェックは引き続き行っている。
泊り	○ 通常対応中
訪問	○ 通常対応中
面会制限	○ 体調確認して頂き、面会室を利用している
人員体制	○ 現在職員 17 名。欠員なし
職員の対応	○ 期間内で体調不良者無し ○ 自宅での検温・マスク着用・行動記録表作成 ○ 事務所・休憩室にはアクリルパネル設置
業者の入館	○ 玄関対応可能な業者は玄関対応 その他業者は玄関で体温測定後に消毒、マスク着用してもらい入館
備品の状況	○ マスク・消毒液・プラスチック手袋 → 備蓄あり ○ 予防衣・フェイスシールド → 備蓄あり ○ 抗原検査キット備蓄あり

(3) しつらえ・環境作り

①室温・換気・湿度

換気以外の寒さの訴えなし。常時窓を開放し、外気温に合わせて開放量調整

②感染症予防のための取組み（新型コロナウイルス感染症対策を含む）

感染症の発生はありませんでした。

毎日の管理 : 換気・手すり等消毒（2回）

空間洗浄機（次亜塩素酸水）の終日稼働

週2回の管理 : 次亜塩素酸ナトリウムを使用した床拭き

③設備・機器の整備

公用車納車 車いす対応タイプ4WD

④ 過ごしやすい空間作りの取組

2月1日	飾り帽子作り
2月5日	ランタン作り
2月28日	雛人形作り、飾り
3月1日	桜つるし飾り
3月4日	チューリップ貼り絵
3月29日	ランタン飾り付け（外）

(4) 地域と職員のかかわり

① 参加行事

大田市市民センター福祉展交流

大国・大森ドライブ地域交流                      利用者2名

仁万音楽イベント      利用者3名

② 実習受入れ

なし

③ 民生委員・関係機関等との連携

(5) 利用者の生活に地域とのつながりをもつ取組

① 利用者個別の地域行事参加支援

大国菜の花祭り      利用者2名

仁万音楽イベント      利用者3名

② 利用者全体の外出支援・地域行事参加支援

大田市文化展への作品出品

③ 通院支援

定期受診日の予約票保管、受診促し	15回
処方薬の受領、支払い代行	14回

④町内買い物代行

8名を継続支援中です。

⑤町内支払い代行

法人預り金管理規程に準じて8名からお預りし、支払いを代行しました。  
購入支援の主な内容は、受診代、薬代、紙おむつ代、食材購入代でした。

(6) 防災・災害対策

3月15日に西部消防署・運営推進委員会の方に参加して頂き実施。

(7) 質を向上するための取組

①研修（職場内外）の実施・参加

2月9日	事業所ミーティング	利用者に関する情報伝達・小規模計画評価
3月9日	事業所ミーティング	利用者に関する情報伝達・小規模計画評価

会議にて各利用者の支援見直しを行っていました。

介護事故の発生状況

①2/2 夕方の送迎時、自宅玄関から中に入ろうとしたとき、玄関に敷いてあったマットに引っ掛かり転倒された。家族は式台の所で出迎えていた。  
外傷痛みなし。

②2/12 テーブル席に一人で座っておられ、他の方がおられる席へ移動しようとして椅子を掴まえた状態で尻餅をついた。外傷・痛みなし。

(8) 人権・プライバシーの保護

①身体拘束の有無

実施の必要性はありませんでした。

②虐待防止活動

ありませんでした。

### ③苦情相談

苦情相談はありませんでした。

## 2. 意見・アドバイス

地域の方より

- ・ 移動販売は価格的にどうですか  
→ある移動販売は一商品につき、20円のプラスだと聞いています。
- ・ 預り金支援の預り金は高額にはなっていないですか  
→大体1万円～3万円です。